

平成 30 年度事業報告

I はじめに

わが国の社会経済は、少子高齢化が急速に進み、2007 年に諸外国に先駆けて超高齢化社会（65 歳以上の人口割合が 21%を超える社会）に突入しました。その高齢化率は、政府の推計では 2025 年には 30%に到達するだろうと言われています。

このような超高齢化社会に対応すべく、国では生涯現役社会の構築を進めており、65 歳までの定年延長や 65 歳以降の継続雇用延長を取るよう企業に求めています。

経済状況は、海外経済が成長を続けるもとで緩やかに拡大しており、雇用情勢を見ても人手不足が顕在化しています。

当センターにおいても、これらの情勢に対応すべく会員の増強、就業機会の確保を図ってまいりましたが、一定の効果を発揮するためには、就業できる会員の確保が不可欠な要件となり、現状をみると人手不足や高齢者雇用継続制度の普及などが相まって、会員数の減少が続いており、思うような結果が得られない状況にあります。

シルバー事業での契約金額は、請負・委任で 360,231 千円(前年度比 4.1%減)、派遣事業で 32,086 千円(同 7.0%増)となり、併せて 392,317 千円(同 4.0%減)となりました。一般家庭での実績が 12,845 千円の減となったのが主な要因で、除草、植木剪定など屋外作業に従事していた会員数が高齢になり減少したことや適正就業、熱中症対策のための就業調整によるものです。

安全・適正就業ですが、事故発生状況は 25 件で、前年度より 8 件増となりました。特に傷害事故・交通事故が 8 件の増となったことは、危惧するところであり安全就業への注意喚起が来年度に向けての課題となりました。

以下、平成 30 年度の事業状況について報告いたします。

II シルバー人材センター事業

1 事業目標と実績

平成 30 年度の事業目標は、会員数 1,120 名、契約金額 509,100 千円、就業延人員 91,700 名、就業率 80.0%、事故件数 0 件と設定いたしました。実績といたしましては、会員数は 920 名で前年度よりも 57 名減となりました。その他、契約金額 464,473 千円、就業延人員 76,126 名、就業率 74.2%といずれも目標値を下回り、事故件数は、傷害、賠償事故合わせて 25 件となりました。

2 具体的事業

(1) 就業開拓・提供事業

- ① 水戸市主催のボランティア活動に参加し、地域への貢献とセンター事業の P R を行いました。
- ② センターのホームページの充実を図り、センター紹介、会員の入会案内、利用方法等について、市民や利用者に分りやすく最新の情報が提供できるよう努めました。
- ③ 一般労働者派遣事業(茨城県シルバー人材センター連合会からの委託事務として実

施)に取り組み、適正就業等の推進を図るとともに、幅広い就業の開拓と就業提供に努めました。

- ④ 就業機会を会員に広く提供するため、就業情報を掲載した「かわら版」を毎月発行しました。
- ⑤ 就業期限の設定に関する基準によるワークシェアリングを実施し、公平な就業機会の提供に努めました。
- ⑥ 福祉・家事援助、訪問介護サービスでは、会員の長年培った経験知識等の長所を生かした、高齢者ならではの細やかなサービス提供をPRして受注の拡大を図り、女性会員の就業確保に努めました。
- ⑦ 水戸市大町、本町子育て支援・多世代交流センターの運営においては、これまでの実績に奢ることなくシルバー人材センターの特色を生かし、利用者に喜んでもらえる更なる企画の充実を図るとともに運営経費の節約等にも努めました。また、会員への就業機会の確保に努めました。
- ⑧ 高齢者世帯生活サポート事業、地域ニーズに対応する事業として始まった「おたすけ隊」及び「くらし応援隊」は、ボランティア意識の高い会員の協力により自主事業として継続しました。

一般労働者派遣事業

契約件数	就業実人員	就業延人員	契約金額
46 件	87 人	6,602 人日	32,086,230 円
(対前年度比) 102.2%	97.8%	97.2%	107.0%

水戸市大町、本町子育て支援・多世代交流センター業務

契約件数	就業実人員	就業延人員	契約金額
21 件	39 人	2,050 人日	8,380,414 円
(前年度対比) 80.8%	86.7%	92.2%	90.9%

高齢者世帯生活サポート事業「おたすけ隊」

契約件数	就業実人員	就業延人員	契約金額
27 件	22 人	773 人日	103,790 円
(対前年度比) 87.5%	78.6%	78.2%	80.5%

地域ニーズ対応事業「くらし応援隊」

契約件数	就業実人員	就業延人員	契約金額
43 件	24 人	122 人日	336,255 円
(対前年度比) 87.8%	80.0%	88.4%	91.0%

(2) 調査事業

- ① 毎月の就業実績を理事会等に報告し、事業運営の資料としました。
- ② 適正就業の実施により長期間就業者の状況を把握し、全会員への情報提供を行いま

した。

(3) 相談事業

- ① 高齢者の就業等に関する相談を事務局窓口で随時行いました。
- ② 入会を希望する市民に対して、センターの説明会を毎月第2金曜日に開催し、就業に関する相談等を行いました。
- ③ 入会説明会を受けた入会希望者を対象に、毎月第3金曜日に担当理事が個別に面接を行っていましたが、10月からは入会希望者の負担を軽減するため、入会説明会と同日に行うようにしました。

加入会員の承認については、面接記録を添付して理事会に提案しました。

- ④ 継続的業務の施設の管理や清掃、新規の受注業務については、かわら版を通じて、公平な就業情報の提供に努めました。また、応募者多数の場合は、安全・就業適正委員会により選考面接会を開くなど、適正にワークシェアリングを実施しました。
- ⑤ 茨城県シルバー人材センター連合会、ハローワークと連携し、60歳以上の求職者を対象にハローワークを会場としてシルバー事業についての説明会を実施しました。

入会説明会、入会手続き及び概説講習・理事面談

入会説明会 (4～9月・毎月第2金曜日)		入会の手続き及び理事面談 (4～9月・毎月第3金曜日)	
参加人数	78人	参加人数	49人
(10～3月・毎月第2金曜日)		(10～3月・毎月第2金曜日)	
参加人数	102人	参加人数	63人
計	180人	計	112人

(4) 研修・講習事業

① 高齢者活躍人材育成事業

茨城県シルバー人材センター連合会との共催で、登録している会員、登録を希望している方を対象に人手不足分野や現役世代を支える分野での就業に必要な能力を身に付ける講習を実施しました。

② 会員研修

就業に必要な知識や技能の向上を図るための高齢者活躍人材育成事業で行う講習会の参加を案内しました。また、就業時における接遇(マナー)の大切さについて意識の高揚を図りました。

③ 訪問介護員定例会・訪問介護員講習会

介護保険事業に従事している会員には隔月で定例会を開催し、倫理と法令遵守の徹底を図るとともに、各種講義、事例検討会を行い技能・知識の向上に努めました。

④ 地区懇談会

地区役員が中心となり地区ごとに懇談会を開催し、情報の共有と会員同士の親睦を図る機会としました。また、市消費者センターの講師による「高齢者の消費者トラブル

ル防止の為に」の講話を行い、会員が被害にあわないよう未然防止に努めました。

高齢者活躍人材育成事業

講習名	講習期間	日数	受講者数	会 場
介護施設清掃スタッフ	30. 8. 21～8. 23	3	8	県職業人材育成センター
介護施設調理補助スタッフ	30. 8. 29～8. 31	3	10	市福祉ボランティア会館
保育施設清掃スタッフ	30. 10. 16～10. 18	3	6	県職業人材育成センター
介護職員初任者	30. 11. 14～12. 20	25	10	ニチイ水戸教室

会員研修

講習名	講習期間	日数	参加人数	会 場
福祉家事・育児概説	30. 4. 2、7. 24、11. 30 31. 3. 6	4	12	内原庁舎他
接 遇	31. 2. 15、2. 20	2	26	県職業人材育成センター

訪問介護員定例会

開催日	内 容	開催場所	参加人数	講 師 等
30. 5. 23・24	倫理規定と法令遵守について	市福祉ボラン ティア会館他	22 人	(株)ゆりかご
30. 7. 18・19	家族でできる感染症対策について 食中毒と夏バテ対策について	市国際交流 センター他	22 人	水戸赤十字病院
30. 9. 12・13	排泄介助について	市福祉ボラン ティア会館他	21 人	(有)ロイエル商会
30. 11. 8・9	認知症の理解について ～認知症の人の世界を知ろう～	市国際交流 センター他	22 人	特定非営利活動法人 認知症ケア研究所
31. 1. 17・18	訪問介護における処遇と接遇につ いて	市国際交流 センター他	24 人	(株)あおば
31. 3. 14・15	訪問介護時におけるヒヤリハットに ついて	市国際交流 センター他	23 人	訪問介護ステーション いしざき

訪問介護員講習会（他機関主催）

開催日	内 容	開催場所	参加人数	実施主体
30. 5. 16	地域ケア個別会議 多職種に見える事例発表会	特養老人ホーム もみじ館	1 人	市内原高齢者支援センター
30. 6. 22	県訪問介護員中央研修会 多職種連携で考える栄養の摂り方他	県総合福祉 会館	1 人	茨城県訪問介護協議会

30. 11. 22	地域ケア個別会議 多職種に見える事例発表会	特養老人ホーム もみじ館	1 人	市内原高齢者支援センター
31. 1. 24	地域ケア個別会議 多職種に見える事例発表会	特養老人ホーム もみじ館	1 人	市内原高齢者支援センター

(5) 普及啓発事業

- ① 市の広報を活用し、高年齢者の就職を支援する各種講習会の案内を掲載し、高年齢者の就職、就業意欲の促進を図りました。
- ② 水戸シルバーだより「梅林第 68 号」(30. 9. 15 発行) を全戸配布し、事業の P R と入会の促進を図りました。
- ③ 地元開催のふれあいまつりに、互助会のサークルが自主的に参加し、手作り手芸品の展示販売を行い、明るく活力あるセンターとしての活動を P R しました。
- ④ ボランティア清掃活動は、例年の水戸市主催の桜川水系クリーン作戦に加え、黄門まつり前の中心市街地クリーン作戦に、会員及び役職員が参加し活動しました。
- ⑤ センターのホームページにおいては、大町、本町子育て支援・多世代交流センター及びファミリーサポート事業とリンクを張り、利用者や市民に対して最新の必要な情報が効果的に提供・発信ができるよう努めました。

ボランティア活動

開催日	主催者	会議、研修会等名	内 容	開催場所	参加数
30. 7. 15	水戸女性 フォーラム	中心市街地クリーン作戦	黄門まつり前の清掃活動	水戸市	17 名
30. 11. 4	水戸市	桜川水系クリーン作戦	桜川・逆川の清掃活動	水戸市	28 名

(6) 安全・適正就業推進事業

- ① 会員の就業にあたっては安全就業を優先し、各種啓発活動を通して事故件数 0 件を目指しましたが、傷害事故 12 件、賠償事故 13 件が発生しました。
会員の就業時や就業現場途上時における万一の事故に備え、引き続き傷害・賠償責任事故を補償するシルバー人材センター団体傷害・総合賠償責任保険に加入しました。
- ② 茨城県シルバー人材センター連合会主催の安全・適正就業推進大会に役職員が参加し、他市センターで実施している安全対策等における取組みについて研修しました。
- ③ 植木剪定、刈払い、除草作業の繁忙期には、委員会による安全パトロールで就業現場を巡回し、安全を優先させた就業を呼び掛けるとともに、安全保護具(ヘルメット、安全帯等)の着用を徹底する指導も行いました。
- ④ 発注者の要望、苦情には迅速・適正に対応し発注者の信頼確保に努めました。
- ⑤ 安全・就業適正委員会により毎月選考面接会を開くなど、適正にワークシェアリングを実施しました。

安全・適正就業委員会

会議名	開催日	内 容
-----	-----	-----

第1回安全・適正 就業委員会	30.4.24	1) 平成30年度事業計画について 2) 安全パトロール実施報告について 3) 平成29年度事故報告について 4) その他
合同(県シ連) 安全パトロール	30.9.5	1) 安全パトロールの実施 2) 安全パトロールの結果報告について 3) その他
第2回安全・適正 就業委員会 (安全パトロール)	30.11.21	1) 平成30年度事故発生報告について 2) 安全パトロールの実施 3) 安全パトロールの実施報告について 4) 就業時の事故の再発防止策について 5) 夏季のシルバー就業について 6) その他

安全・適正就業講習会（他機関主催）

会議名	開催日・会場	内 容
(県シ連主催) 安全・適正就業 推進大会	30.7.6 茨城県総合 福祉会館	1) 事例発表—安全就業の取組みについて (公社)日立市SC、(公社)土浦市SC 2) 講演—・シルバー世代の健康管理と安全就業について 講師 日本成人病予防協会 ・高齢者の交通事故事例と安全対策について ～自転車の交通ルールと事故対策～ 講師 茨城県警察本部交通総務課
(県シ連主催) 安全就業対策 講習会	30.11.27 グリーン パレス石岡	1) DVD「安全就業植木編」放映 2) 傷害事故発生状況について 3) 講演—「植木剪定における転落事故防止と安全就業について」 講師 (公社)佐倉市SC 植木職技能向上委員会

III 法人管理事業

1 総会、理事会の開催

平成30年度の総会、理事会を次のとおり開催しました。

(1) 総会の開催

会議名	開催日・会場	内 容
平成30年度 定時総会	30.6.20 茨城県総合 福祉会館 コミュニティ ホール	報告第1号 平成30年度事業計画について 報告第2号 平成30年度収支予算について 報告第3号 平成29年度事業報告について 議案第1号 平成29年度決算報告の承認について 監査報告 議案第2号 公益社団法人水戸市シルバー人材センター役員の

		選任について
--	--	--------

(2) 理事会の開催

会議名	開催日	内 容
第1回定時 理事会	30.5.29	議案第1号 職員給与規程の一部改正について 議案第2号 介護保険事業指定訪問介護・指定介護予防訪問介護事業運営規程の一部改正について 議案第3号 平成30年度定時総会開催案について 議案第4号 平成29年度事業報告について 議案第5号 平成29年度決算報告について 議案第6号 第20期理事及び幹事候補者について 議案第7号 会員の表彰について 報告第1号 平成29年度会計監査の実施について 報告第2号 各委員会の会議報告について その他(1) 平成30年度定時総会の役割分担について その他(2) 平成30年度面接担当理事予定表について その他(3) 平成30年度安全適正就業推進大会について
第1回臨時 理事会	30.6.20	議案第8号 理事長、副理事長及び常務理事の選定について
第2回定例 理事会	30.9.19	議案第8-1号 配分金基準単価及び事務費の改定案について 報告第3号 各委員会等の会議報告について その他(1) 専門委員会の再編成及び担当理事の変更について その他(2) 派遣事業の業務拡大について その他(3) 桜川水系クリーン作戦について
第3回定例 理事会	30.12.18	議案第9号 平成30年度収支補正予算案について 議案第10号 職員給与規程の一部改正案について 議案第11号 事務所の移転について 報告第4号 中間監査報告について 報告第5号 業務報告について 報告第6号 各委員会等の会議報告について その他
第4回定例 理事会	31.3.22	議案第12号 平成30年度収支補正予算案(第2号)について 議案第13号 定款の一部改正案について 議案第14号 介護保険事業指定訪問介護・第1号訪問事業運営規程の一部改正について 議案第15号 平成31年度事業計画案について 議案第16号 平成31年度収支予算案について 議案第17号 人事案件について 報告第7号 各委員会等の会議報告について その他

会議名	開催日	内 容
事務所移転候補地に関する調査及び検討会議	30.10.19	1) 事務所移転候補地に関する調査及び検討について 2) その他

2 経営会議、部会、専門委員会の開催

(1) 経営会議

センターの事業計画及び推進、経営の基本方針等について審議しました。

会議名	開催日	内 容
第1回会議	30.5.25	1) 第1回定例理事会提出案件について 2) その他
第2回会議	30.9.18	1) 第2回定例理事会提出案件について 2) その他

(2) 専門委員会

債権管理回収委員会

未収金の回収に努めるとともに、未収金の未然防止について検討しました。

広報委員会

水戸シルバーだより「梅林68号」(30.9.15発行)を作成し市内全戸に配布し就業の開拓と会員の拡大に努めました。また、次の「梅林69号」(31.4.1発行)では、会員向け情報中心の紙面構成とし会員へ配布しました。

地域活動委員会

新規事業を検討する一環として進めていた、祭り前の清掃活動(黄門まつり、梅まつり)への参加を決定し実施いたしました。

会員拡大委員会

入会希望者の負担軽減のために、毎月第2金曜日の入会説明会、第3金曜日の登録手続き会を、第2金曜日にまとめて行う場合の手順などについて検討し、10月から実施しました。

市の広報を活用し会員募集の記事を掲載しました。

労働衛生委員会

月1回開催し、派遣会員の就業報告書から就業実態の問題点、並びに衛生管理者が派遣先を巡回し、派遣会員から聞き取った内容の報告を行い、就業中の安全及び健康について検討しました。

(3) 地区・地域班会議

地区ごとに理事・班長会議や地区懇談会を開催し、会員からの情報収集と会員間の交流を図ると共に、消費者トラブルを未然に防止する講話を行いました。

地区担当理事、班長会議

地区	開催日	内 容
東部・南部	30.12.14	地区会員懇談会の開催について

西部・北部	31. 1. 17	〃
-------	-----------	---

会員懇談会

地 区	開催日	参加人数	参加率	会 場
東部・南部	31. 2. 12	62 (468)	12. 4%	県民文化センター分館
西部・北部	31. 2. 22	71 (463)	15. 3%	市内原中央公民館
計		133 (961)	13. 8%	※会員数は1月末現在

※東部（10 市民センター） 竹隈、城東、上大野、吉田、酒門、吉沢、下大野、稲荷第一、稲荷第二、大場
 南部（6 市民センター） 緑岡、寿、千波、笠原、見和、見川
 西部（5 市民センター、1 公民館） 上中妻、桜川、双葉台、石川、赤塚、内原
 北部（9 市民センター） 三の丸、五軒、新荘、常磐、堀原、渡里、飯富、柳河、国田

3 諸会議、研修会等への参加

意識の向上と日常業務の円滑な遂行のため、役員及び職員が全国シルバー人材センター協会を始めとする各団体が開催する諸会議、研修会等に参加しました。

開催日	主催者	会議、研修会等名	内 容	開催場所	参加数
30. 4. 18	県北 ブロック	県北ブロック役員会	事業報告、収支決算報告、 事業計画案、収支予算案 他	笠間市	1 名
30. 7. 9～ 10	県シ連	新任事務局長研修及び 事務局長会議	シルバー事業の動向について 業務拡大について 高齢者人材育成事業について 他	鉾田市	2 名
30. 7. 20	県シ連	派遣担当実務者研修	労災事故の対応について 派遣事業実務処理マニュアルの改訂 について 他	水戸市	2 名
30. 8. 1	全シ連	派遣元責任者講習	シルバー人材センター連合が行う 派遣事業について 他	東京都	2 名
30. 10. 5	全シ連	定期指導・集団指導	会員拡大について 適正就業について 他	水戸市	1 名
30. 11. 13～ 14	県北 ブロック	役職員合同研修会	全シ連集団の対応について 会員の確保拡大について 配分金と消費税の考え方について他	大子町	2 名
30. 12. 17	全シ協	福祉家事担当者会議	家事援助サービスの楽しさと事業理念 福祉・家事援助サービスの取り組み	東京都	2 名
31. 1. 21	県シ連	公益法人会計基準等に 係る研修会	公益法人財務 3 基準の構造と意味 公益法人インフォメーション事業報告等に係る提 出書類について 他	水戸市	1 名
31. 1. 31	県北 ブロック	県北ブロック役員会	研修会の感想及び反省について 会員研修会の開催について 他	笠間市	1 名
31. 2. 27	関東 ブロック	関東ブロック役職員 研修会	これからのシルバー人材センター事業 会員の拡大の推進について 他	つくば市	3 名

31.3.12	県北 ブロック	県北ブロック会員 研修会	会員の拡大について 安全就業について	笠間市	3名
---------	------------	-----------------	-----------------------	-----	----

4 センター運営の効率化

(1) 財源の確保

国に国庫補助金の維持・拡充を要請するとともに、水戸市に対し、引き続き積極的な支援を要請しました。

平成20年4月から適用している事務費率の改定について検討しました。

(2) 事務局の効率的運営

事務系会員の有効活用及び適正な配置により事務局運営の効率化を図りました。

(3) 事務所の位置

中心市街地に近く会議室、作業室、資機材倉庫等を備えた大塚町の事務所へ移転し事業展開の効率化を図りました。